

2023年度 富山県看護連盟事業計画

- 重点方針 見える活動・行動する会員・確かな組織づくり
- 目的 1 政治力・政策実現力の強化
2 組織力の強化・拡大
3 会員の福祉の充実

目的	目 標	方 針	富 山 県 活 動
政治力・政策実現力の強化	1、看護職国会議員の選出と支援	1)第27回参議院議員選挙に向けて組織内候補予定者の支援の強化 2)看護職国会議員の支援 3)公職選挙法の遵守	1)一①第27回参議院議員選挙に向けて組織内候補予定者の活動を支援する ②組織強化委員会を中心とした選挙体制への強化を行う 2)一①知名度向上および活動状況を周知するために、広報媒体等を積極的に活用する ②国政報告の機会を設け、会員へ周知する 参議院議員(石田まさひろ 友納理緒) 衆議院議員(阿部俊子 高階恵美子) 3)一①看護管理者、支部役員等を対象とした研修等を企画し、正しい選挙運動への理解を深める ②「参議院選挙実践の手引き」を活用し、コンプライアンスに基づいた安全な活動を実施する
	2、看護政策の実現	1)政策実現力の強化のための活動(看護協会の重点施策の実現のために) ・研修会の充実 ・議員との連携 ・若手看護職(青年部)の育成 2)現場の声の把握と改善 3)新型コロナウイルス感染対策政策の推進	1)一①ブロック別看護管理者等政策セミナー、県別会議において、政策提言力の強化を図る ②富山県自民党福祉環境部会委員の県議会議員との連携を密にする ③県選出の国会議員の政策説明会等に参加する ④富山県看護問題対策議員連盟への提言を行い、活動を連動させる 2)一①研修時のアンケートや、施設訪問での意見交換等で「現場の声」を集約し、看護協会と協議し、要望書等につなげる ②日本看護連盟及び富山県看護連盟ホームページのアンケートフォームについて会員に周知し、現場の意見を集約する 3)一①感染対策に関する状況を把握し、富山県看護協会や関係国会議員等と情報を共有する ②富山県看護協会と協力し、地方議会・地方行政へ要望活動ができるよう情報を提供する
	3、看護を理解する国会議員の確保と支援	1)看護政策の実現に向けて県選出の国会議員との連携を図る	1)一①富山県選出国会議員の活動を支援する(国政報告への参加、意見交換会の実施) 【衆議院議員：田畑裕明 上田英俊 橘慶一郎】【参議院議員：野上浩太郎 堂故茂】
	4、富山県議会、行政への影響力の強化	1)富山県における看護問題対策議員連盟(看護連)等の活動の促進 2)富山県議会議員との情報交換と活動支援 3)富山県議会、行政等との情報交換	1)一①看護問題対策議員連盟等と連携し、看護政策の理解を図り、政策情報をタイムリーに提供し要望活動の支援をする 2)一①議員との意見交換会等の場を設け、看護連盟に対する理解を深めると共に連携の強化を図る ②議員の要望行動を把握し、活動を支援する 3)一①富山県議会、行政等に要望書を提出する ②富山県・市町村行政の看護政策に関する情報の入手と看護政策実現のための意見交換会を実施する
	5、富山県での議員の擁立と支援	1)候補者の発掘や育成 2)議員との連携強化	1)一①青年部委員等に議員発掘のための若手育成プログラム等の情報を提供 2)一①議員の活動報告会等に参加する ②看護職を応援する議員を支援する
組織力の強化・拡大	1、富山県看護連盟の効率的な組織運営	1)看護連盟の規約に基づいた効率的な運営 2)日本看護連盟と連携した効果的な組織運営 3)財政等の健全化と適正化	1)一①適正な組織運営を行うため、役員等を対象に勉強会を開催する。 ②規約・規程・申し合わせ等を適宜見直し、明文化する ③諸会議(通常総会、役員会、各委員会)の円滑かつ効率的な運営を行う 2)一①効果的な組織運営のために、県別会議等で検討する ②必要とされる事項の報告(職域関連他) 3)一①費用対効果を会議費、事業費、政治活動、選挙運動等の費目別に見極め、費用を効果的に運用し活動の活性化を図る
	2、看護連盟・看護協会の連携・協働のさらなる推進	1)富山県看護協会との連携強化	1)一①富山県看護連盟会長と、富山県看護協会会長が互いに活動方針について報告する ②富山県看護連盟、富山県看護協会の会長・役員が看護政策について適宜協議し、要望書・要望書等の作成を行い、行政・政党・議員へ提出する ③看護連盟と看護協会「合同会議」を必要に応じて開催し、有機的な連携・協働のあり方を検討する ④富山県看護協会総会・看護連盟総会に、それぞれの会長が相互に参加する ⑤富山県看護協会の理事会等の機会に、看護連盟の意義、政治活動における連携の重要性を伝えていく ⑥富山県看護連盟と富山県看護協会の状況を把握し、課題を整理する
	3、会員確保対策	1)連盟会員目標数4,550人とする看護協会会員の入会率51.2%を目指す 2)看護連盟入会の促進・退会者の防止	1) ①役員会等で支部ごとの入会者数を報告し入会状況について評価する ②会員数の少ない施設や未入会の施設への訪問を行う ③会員減少が著しい施設等に訪問し、看護管理者の理解と協力を求める ④看護協会と合同研修を開催し、連盟活動への賛同者を増やす 2)一①看護協会会員であるが看護連盟未入会者が多い施設に施設訪問を行い入会者を増やす施設訪問時に利用できるよう「入会用セット」を整備し、14支部に配布する。 ②定年退職者、産休・育休者、中途採用者に、連盟継続と入会について働きかける ③国公立病院や看護系大学等の会員入会に向けて、看護協会に協力を得て対策を検討する ④医療機関以外施設で働く看護職員へ入会働きかける【保健所 保育所 一般企業 福祉施設等】

組織力の強化・拡大		3) 富山県看護協会役員の入会率 (2022年度91.3%)95%以上を目指す 4) 学生会員の入会促進 5) 賛助会員の入会促進	3) 一①富山県看護協会役員の入会者に対して連盟活動への理解を求め協力を要請する 4) 一①大学の看護学部や養成施設への訪問し連盟活動の意義、連盟の役割について伝える 5) 一①賛助会員について周知し、入会を働きかける
	4、社会変化に即応するためのDXの推進	1) 業務効率化や不測の事態に備えるIT活用と基盤の確立 2) SNS及びデジタル化による効率的な選挙戦略の推進	1) 一①研修等の申し込み・アンケート等についてはHP、Webの使用を促進する ②研修、会議のハイブリッド形式を検討する ③役員、支部役員、青年部等のLINE活用とグループ化 2) 一①第27回参議院議員選挙を見据え、SNS 戦略を立案し、実践できるよう体制を整備する
	5、看護連盟の活動の強化および周知徹底	1) 日本看護連盟・富山県看護連盟との情報の共有化 2) 自律した会員の育成を目指した研修の推進	1) 一①日本看護連盟中央役員会、各種委員会、執行部の情報、日本看護協会の政策等の情報を整理し、富山県看護連盟役員に必要な応じて発信する ②県別会議で、日本看護連盟役員と富山県の特徴を活かした会員確保について協議し、実践につなげる 2) 一①未入会者及び連盟会員に対し連盟活動の理解を深め、対象に応じた研修のあり方を検討する ②基礎研修資料「We♡Nursing」を、新入会員・未入会者の研修や集会で活用する ③看護職国会議員のビデオメッセージ、国政報告等を活用する
	6、若手会員の育成	1) 青年部委員、リーダー・サブリーダーの活動推進 2) 青年部活動の基盤づくりの促進	1) 一①青年部委員が全国青年部会議、ブロック会議等に参加し情報の把握と効率的な会議運営について学ぶ ②青年部委員、リーダー・サブリーダーは14支部役員と連携し若手会員の連盟活動への参加意識を高めるように協力する ③基礎研修資料を活用し、青年部委員が研修講師を務める 2) 一①政党等が実施する青年部研修会・意見交換会等に積極的に参加する
	7、広報活動の強化充実	1) 会員に向けた広報活動の充実・強化 ・富山県看護連盟HP・機関紙とやまの内容の充実と情報の発信 2) インターネットを活用した有効な情報発信(Web、SNS等) 2023年度目標アクセス数8,000件	1) 一①富山県看護連盟 機関紙とやま、会員ハンドブック、日本看護連盟入会のご案内、賛助会員入会のご案内等を利用し、会員への情報提供を図る ②日本看護連盟 季刊誌アンフィニ、ミニアンフィニの情報提供の継続・充実を図る ③日本看護連盟、富山県看護連盟のホームページ、SNS等を活用した情報提供を継続する ④看護職議員の活動報告・トピックスをHPに掲載する 2) 一①富山県看護連盟HPの閲覧数を増やす HPに現場の意見を集約し反映する ②日本看護連盟 Web版アンフィニについて研修会毎に紹介する ③日本看護連盟 Web版アンフィニのトピックス記事について、富山県HPよりタイムリーな情報発信に努める ④インターネット広報について、検討する ⑤効果的なSNSの活用について、役員及び青年部委員を対象に、研修会を開催する ⑥連盟役員、施設代表者などは、看護職国会議員のSNS等を登録し、情報を拡散する
	8、支部組織の活動の強化・促進	1) 支部組織の強化・支部役員・リーダーの意識の強化 2) 会員のモチベーションの強化	1) 一①県別会議において、会員確保方針・第27回参議院議員選挙にむけての課題について検討し、支部組織の強化を図る ②役割を発揮できるリーダーの育成を行う ③各支部ごとの施設内研修の実施状況を集約し、研修会の傾向と対策を検討する ④支部施設、部署管理者の理解を深め、支援や協力を得られる対策を検討する 2) 一①看護職国会議員・地方議員等による研修会(医療・看護を語り合う会・意見交換会等)を開催し情報提供する
会員の福祉の充実	9、関係団体・関係組織との連携・強化	1) 助産師会、精神科看護協会、訪問看護ステーション連絡協議会、栄養士連盟との交流の促進	1) 一①一般社団法人富山県助産師会、日本精神科看護協会富山県支部、富山県訪問看護ステーション連絡協議会への働きかけ ②日本栄養士連盟富山県支部との交流と協力の依頼を行う
	1、災害への対応	1) 災害発生地への支援	1) 一①東海・北陸ブロックとの情報の共有を行う ②県看護協会からの情報収集 ③災害見舞い・支援金等の支援
	2、福利厚生への対応	1) 日本看護連盟内規に基づく対応	1) 一①名誉会員・叙勲等受章者への対応を行う ②慶弔、物故者等への対応を行う
	3、諸問題への対応	1) 会員の安全の保証 2) 会員等から新たな問題提起があれば内容について検討、対応する	1) 一①コンプライアンスに基づく政治活動、選挙活動のための研修会と情報交換を行う 2) 一①ホームページ「皆様からのご意見 ご質問」「現場の声」等を活用し、問題の把握、提起をする ②研修会アンケートに「ご意見」の項目を設ける
	4 その他の福利厚生	1) 会員への還元	1) 一①機関紙を通じてプレゼント企画を実施する ②看護連盟の特徴を活かした研修内容の企画と実施